

1977年7月～1978年6月 クラブ成績

月	会員数	退会数	入会数	理事会	委員会	実出席%	修正%	件数	アクティビティ
7月末	(不4) 66	0	4	1	10	88.8%	100%	2	34,400円
8月	(不4) 66	0	0	1	12	90.0%	100%	5	労力奉仕19名 304,470円
9月	(不4) 66	0	0	2	12	85.5%	100%	6	労力奉仕17名 568,676円
10月	(不4) 67	0	1	1	4	85.7%	100%	1	600,000円
11月	(不4) 67	0	0	1	2	91.0%	100%	4	4,070,100円
12月	(不4) 67	0	0	1	4	87.3%	100%		0
53年 1月	(不3) 66	死亡 1	0	2	6	88.9%	100%	5	82,650円
2月	(不3) 70	0	4	1	4	92.1%	100%	2	132,500円
3月	(不3) 68	2	0	1	4	94.6%	100%		0
4月	(不2) 67	1	0	2	4	87.7%	100%	1	労力奉仕6名 780,000円
5月	(不2) 67	0	0	2	4	85.0%	100%	1	献血、労力奉仕9名 11,000円
6月	(不2) 67	0	0	1	2	86.9%	100%		献血、労力奉仕9名 追加 1,000円
12ヶ月	期首 62	4	9	16	68	88.6%	100%	27	献血 2回 労力奉仕 5回 6,584,796円

1978年7月～1979年4月 クラブ成績

月	会員数	退会数	入会数	理事会	委員会	実出席%	修正%	件数	アクティビティ
7月末	(不3) 67	0	0	1	4	92.7%	100%	1	30,000円
8月	(不3) 67	0	0	1	7	85.9%	100%	9	324,800円
9月	67	0	0	2	7	87.5%	100%	3	労力奉仕5名 724,650円
10月	70	0	3	2	9	88.5%	100%	3	労力奉仕25名 217,000円
11月	70	0	0	1	4	89.6%	100%		0
12月	70	0	0	2	5	83.7%	100%		0
54年 1月	70	0	0	1	3	73.9%	100%	2	34,400円
2月	70	0	0	2	4	73.1%	100%	2	714,000円
3月	70	0	0	1	5	81.8%	98.5%		0
4月	70	0	0	1	5	89.5%	100%	1	献血、労力奉仕6名 43,950円
5月									
6月									
12ヶ月	期首 67								



堺東ライオンズクラブ機関誌

事務局 〒590 堺市戎之町西1丁1番23号(堺商工会議所3F)  
電話 (0722) 23-0567

例会日 毎月第2・第4水曜日午後6時15分～7時30分

例会場 堺商工会議所5階大ホール 電話(0722)38-5581(代)

結成日 1972年8月26日

結成順位 302・No1705 W-A地区No112

スポンサー  
クラブ 堺登美丘ライオンズクラブ

チャーター  
ナイト 1972年12月9日

会員数 70名



9号

1978.1~1979.4

## 1978年7月～1979年4月 活躍された役員

会 長	L.山田 修	一年理事 (副幹事)	L.川井 敏弘
前 会 長	L.福田 一夫	一年理事	L.山口 唯雄
第一副会長	L.角谷 順亮	一年理事	L.中尾 啓吾
第二副会長	L.藤木 正夫	二年理事	L.浅野 亮一
第三副会長	L.江辺 信郎	二年理事 (副テーマ)	L.横田 善和
幹 事	L.山田 隆雄	テールツイスター	L.東瀬 浩三
会 計	L.武田 信三	ライオンテーマ	L.今井 保太郎
一年理事 (副テールツイスター)	L.大門 徹		

## 1978年7月～1979年4月 委員会活動された委員

第一副会長 L.角谷順亮	出席委員会	◎L.知覧 ○L.野村 L.浅香 L.得津 L.鍵山 L.村田 L.有元
	会員委員会	◎L.中辻 ○L.太田 L.川井 L.釜中 L.山田(隆)
	財務委員会	◎L.佃 ○L.城 L.増井 L.西川 L.七條
	計画委員会	◎L.浅野 ○L.河本 L.津田 L.香川 L.石川
第二副会長 L.藤木正夫	情報PR 会報委員会	◎L.野里 ○L.能崎 L.横田 L.三好 L.神谷 L.松下
	接待委員会	◎L.中谷 ○L.藤井(太) L.藤井(勉)L.辰巳 L.木下
	大会委員会	◎L.藤原 ○L.佐藤 L.米沢 L.住友 L.山口 L.大津
	会則委員会	◎L.辻野 ○L.金沢 L.中尾(啓) L.森村 L.阪口
第三副会長 L.江辺信郎	社会福祉レクリエーション公衆安全環境保全委員会	◎L.中尾(健) ○L.宮田 L.梅田 L.中島 L.中井 L.高橋(利)L.河原
	市民教育国際協調青少年交歓委員会	◎L.大前 ○L.中村(幸) L.空田 L.渡辺 L.高橋(隆)
	視力保護盲人福祉保健聴力保護聾者福祉委員会	◎L.三原 ○L.中村(宗) L.篠田 L.大門 L.武川 L.辻野功

## 目 次

### ◇1978～1979 活躍された役員及び委員

奉仕と友情	335-B地区 7R. 1Z. Z.C. L.藤井 勉	2
ゾーン幹事としての一年	335-B地区 7R. 1Z. Z.S. L.辰巳 武平	2
ライオンズと友情	会 長 L.山田 修	3
五周年目の会長としての思い出	前 会 長 L.福田 一夫	4
ご協力を感じて	第一副会長 L.角谷 順亮	5
奉仕より愛を	第三副会長 L.江辺 信郎	5
我々メンバーの益々の発展を期して	幹 事 L.山田 隆雄	6
未年のライオン	会 計 L.武田 信三	6
テールツイスターの重責を痛感して	テールツイスター L.東瀬 浩三	7
良識あるライオンズの協力に感謝したテラ	ライオンテーマ L.今井保太郎	7
一年をふりかえって	出席委員長 L.知覧 良昭	8
新会員のスポンサーに感謝	会員委員長 L.中辻 弥千幸	8
ある手紙	計画委員長 L.浅野 亮一	9
接待委員長ゴルフ部長としての思い出の数々	接待委員長 L.中谷 秋男	10
かすかな音でも聞えただろうか	福祉委員長 L.三原 宏巳	11
ライオンズYE報告書	7R. 1Z. 派遣ユース 藤井 諭	11
来日ユース・ジャニイ マリー エリオットをホストして	L.住友 信夫	12
今年の思い出 例会並に主な行事報告	1978.1～1979.4	13
東洋東南アジアフォーラム参加の数々		16
この一年間の思い出の数々		17
青少年交換事業フィルム		17
1978年7月～1979年4月アクティビティ		18
アクティビティのスナップ		19
感謝状 表彰状		20
会報発行にあたって		21
あとがき		21

### 1977年7月～1979年4月クラブ成績



## 奉仕と友情

335-B地区 7R. 1Z. Z.C. L. 藤井 勉

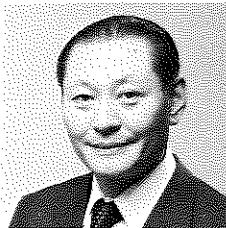
福沢諭吉の言に「世の中で一番美しい事は人のために奉仕し、決して恩にきせない事です」の一節があります。しかし云うはやすいが、いざ実行となると実にむずかしい問題を含んでいることは否定いたしません、努力は誰でも出来るものであります。

「ライオンズの光」の中に一本の明かり、一本の温かい明かり、それはライオンズ精神にもたとえられる。一隅を照らす人間、人間は生を受けて死するまでに世間に対し、何の光りもなげかけることができなければ存在価値はないでしょうし、何かよいことを、人にほのぼのとした心をあたえることが大切ではないだろうか。私もライオンズクラブへ入会させて戴き、今期はZ.C.の大役を命ぜられました、毎日が反省と自戒の連続で皆様方の友情に支えられて今日まで来られた様な状態で、心よりお礼申し上げます。

Z.C.就任以来今日まで忙しい中にも私利私欲の為ではなく、沢山の方々との友情を交すことが出来たことは、本当に私にとって何物にもかえがたい喜びであります。これらの友情は決して金で買えるものではありません。

メルビン・ジョンズ寸言録に、友情について、「手段としてでなく目的として友情をもつこと」という一節がある。ひもつきの友情は誰も受けとらない。我が陵東L.C.もメンバー各位の友愛と協調の精神の下に益々発展されん事を祈念致します。

最後になりましたが、メンバーの皆様の御支援並びにZ.S.L.辰巳武平の献身的な御協力を感謝致します。



## ゾーン幹事としてのこの一年

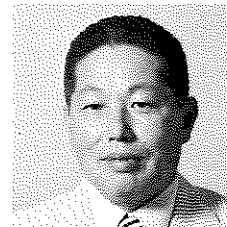
335-B地区 7R. 1Z. Z.S. L. 辰巳 武平

この一年を振り返って私にとって、まことに幸せな一年でありました。私のような者が、Z.S.と云う大役を曲りなりに無事にお役を果せたのは、Z.C.はじめ諸先輩ライオンの方々、またクラブメンバーの皆様の温かいご理解と、ご援助、ご指導のお蔭と只々感謝している次第であります。Z.S.をやるようにとの指名を受けました時は実のところ全く自信もなく、どうしたものかと案じました。しかし堺陵東L.C.よりZ.C.が出られることはクラブにとって誠に名誉なことであり、クラブのあゆみにも喜ばしいことでもあります。

Z.C.が公の場で充分に活躍され立派にゾーンの運営をして頂くための陰の力となるためには、勉強もしゾーンセクレタリーとしての立場を考え、何ごとも心掛けなければならぬことは勿論のことと考えたのであります。ライオンの役職は総て一年交替であり半年はあつと云う間に過ぎ馴れた頃に終りであります。私も全くその通りでありまして、この点Z.C.に満足のゆく補佐が出来たかどうか、反ってご迷惑をかけたのではないかと反省しております。

しかし、私にとっては単一クラブの中では分らない外部の空気にも触れ、経験も豊かになり勉強も出来ました。キャビネット、リジョン、ゾーンの運営、公式訪問、ガバナー諮問委員会、各クラブの運営状況等またとない体験をさせて頂きました。

最後にゾーンの各会合の準備、膨大な議事録のタイプ打ち、キャビネットよりの資料のコピー等ご協力を得たゾーン事務局、佐藤女史に深甚の感謝を表します。この一年間本当に有難う御座いました。



## ライオンズと友情

会長 L. 山田 修

早春の候と共に任期も残すところあとわずかになった今日、情報PR委員長より「陵東」会誌の原稿依頼され、幾編ともなく原稿を綴って参りました。その一編は吾が堺陵東ライオンズクラブの歴史を書き、もう一編はライオンズクラブの本来の使命である真のアクティビティの姿を求めて綴りました。更にもう一編は任期中に於ける、いろいろの出来事と思い出を書き綴りました。

然し、この数編の原稿を投稿することが出来ませんでした。その理由は、任期の終りに近づくに従い猶一層ひしひしと私の心の中に次から次へ湧いて来ることは、この過ぎし一年間、私の心の支えとなり、勇気づけ、励まして下さった全理事の各L.の暖かいご配慮と、厚き友情の数々のことでございます。

堺陵東ライオンズクラブが、今後永遠に発展し、歴史を重ねて行く時、若し私の子供が、孫が、入会が許される時があれば、ライオンズ精神の真髄を知ること心要なことではございますが、人と人との和、真の友情とはどんなものであるか知ってほしい夢をいただく気持ちになってきたことでございます。私も小学、中学、高校、大学と幾多の友情に結ばれた友も居ります。然し人生半ばにして損得を度外視し、同じ職業を異にした、人と人との和は、ライオンズクラブに入会させて戴く迄、得られなかったことは事実でございます。計り知れない両足の骨の激痛の病の床に居た時、自分の死を予期し乍ら、毎日毎夜、お互に人生を語り合い乍ら励まし続けて呉れた今はじきL、雨の日も風の日も、なぐさめて呉れた良き友L.S.

淋しいだろうと云って三度の食事を共にして呉れたL、Y. E. I. A. T. M. F.

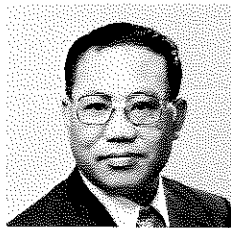
若し私が、ライオンズクラブのメンバーでなければ、独り痛い足を、かかえて苦しみ続けていたことでしょう。今思えば、あの温厚な五代目会長であり、当時の指名委員長よりお話しがあった時、堺陵東ライオンズクラブが、栄えある五周年記念式典の大事業を遂行するためにクラブ全員が、この目的遂行のため情熱を捧げられて居る姿を、病床に居り何一つ出来なかった自分自身を先ず猛省し、ご辞退申し上げるべきであったと今、後悔して居ります。それでも心暖かき多くの友情に支えられ乍ら、なんとか、この一年責任を果たし得た喜びは、筆紙に尽し得ない気持ち一杯でございます。

幾度ともなく理事会、委員長会議の席に於いても、女房役のライオンズクラブの会則必携に精通した幹事役に助けられ、会員お一人お一人の貴重なる財産の管理と、運営事業費のクラブ会計に精通した会計L.T.に守られ乍ら、今大役の任務も終りに近づいて参りました。

この任期を通じ、常に当クラブの運営のご指導はもとより、他のライオンズクラブとの親睦と融和を心から、ご配慮して下さった、Z.C. L.F.のご厚情、一年を通じ、全てのクラブ運営の基礎と、例会運営の計画を立案し、実行に移して下さった計画委員長を中心とした一糸乱れぬ和をもって、活躍下さった各委員のL、出席率向上のため常に直筆でもって例会通知を作製して下さった出席委員長のご苦勞、或いは各事業委員会の委員長を中心とした意義深き、有意義なアクティビティのかずかず、或いは第二副会長、大会委員長の献身的なお世話に依る思い出多き東洋東南アジアフォーラムへの参加、或いは又、今期発足当初の偉大なる国際協会ライオンズクラブが誇るY.E.事業へのL. 住友一家挙げての、この事業へのご参加、何一つをとりあげてもライオニズムの高揚への道は、相互理解と、友愛に依って生れるものと確信致します。

一つの事業を起こし、遂行するためには、常に人生の中に美の輝きを知り、うるわしさを秘めたる人の魂と魂とによって、友の美点を常に知ることによって、為し遂げ得るのではないのでしょうか。この堺陵東ライオンズクラブが、人と人との和、友と友との友愛に依り、永遠に発展することを祈るものでございます。

一年と云う歳月は長いようであり、短いものであることを初めて知りました。会員全てのライオンが、何れ色々な役職にご就任され、堺陵東ライオンズクラブの歴史を一頁、一頁を永遠に書き綴られて行くことでしょう。又、世界の歴史が時代の流れと共に変わるかも知れません。それでも我々は自由を守り、知性を重んじ祖国の発展と国の安全を守り続ける時、LIONSの文字は永遠に続くことでしょう。



## 五周年目の会長としての思い出

前会長 L. 福田 一夫

思い出せば52年7月13日116回例会、私にとっては会長としての第1回目の例会でした。緊張した雰囲気の中で、ゴングを鳴り響かせ、これから一年間会長としての重責を何が何でも、全うしなければならないと決意してより、最終53年6月21日の新東洋の例会139回迄、私の終生忘れる事の出来ない感銘深い行事が数々ありました。

中でも8月21日(日)、社会福祉委員会(智覧委員長)の主催により、メンバー20名が泉ヶ丘学園の子供等50名を各メンバーの車17台に分乗し、河内長野市の関西サイクルスポーツセンターに招待しました。総ての車のドアにライオンマークを両側につけ、自動車パーレードさながらの行進によって出発。道行く人々は何事だろうと目を見はっていました。

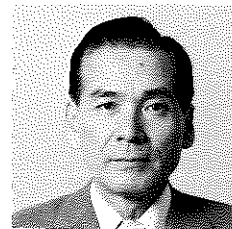
子供等は楽しく喜び、「ライオンのおじちゃん、僕バスはよく乗るけど、こんなええタクシーに乗るの始めてや、ええ気持や」と叫びながら燥ぐのでした。

もみじの様な小さな手を引っぱり、自転車に乗せたり、サイクル列車に乗せたり、プールで泳いだり、本当になごやかなよいパパ振りや、チビッコ等と一日里親となって、楽しい夏の一ときを過ごした労力奉仕的一幕。そして視力保護盲人福祉委員会(野村委員長)主催のもとに9月15日老人の日に、「物の福祉よりも心の福祉」をモットーに、八田荘、延命荘、老人クラブに、落語家及び旭龍会鉄砲節の方と共に慰問を行い、老人等を楽しませた労力奉仕等何れも朝日新聞、サンケイ新聞に報道され、外部へのPRも積極的に行ったのであります。

そして11月26日待望の五周年記念式典であります。救急車「りょうとう号」車椅子、郷土博物館建設資金等のアクティビティを実施し、盛大に羽衣荘に於て記念式典が行われたのであります。今現在市内を「りょうとう号」の救急車が走っているのを見るにつけ、五周年を思い出し、これによって多くの人々のお役に立っているのだと嬉しきで胸が一ぱいになる事が度々あります。その他、献血運動、南宗寺での例会等が主な行事でした。

この様にしてお蔭さまで年次大会にはグットスタンニング賞、PR努力賞、アクティビティ賞を受賞致しました事は陵東L.C.では初めての事でした。この様な栄誉になりました事は、いたらない会長を盛り立てて頂いた辰己幹事ははじめ、各副会長、各理事、各委員長の並々ならぬ熱意と努力、そしてメンバー一同の糸乱れぬ御協力の賜と心から感謝致しますと共に厚く御礼を申し上げる次第で御座居ます。

今後益々親睦を高めつつ、一致団結して次なる飛躍発展に邁進し、更に格調あるクラブへと前進する事を願って止みません。



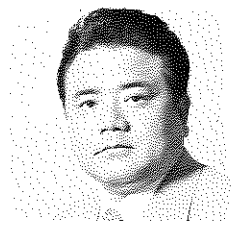
## ご協力を感謝して

第一副会長 L. 角谷 順亮

今年の第一副会長は本当に樂をさせていただきました。心配していた会長のご健康も上々ですし、第一副会長の各委員長はベテランの方ばかりでしたのですべておまかせしておけば何の心配もありませんでした。その代り各委員長にはこの上ないご苦勞をおかけした事と申し訳なく思っています。

特に計画委員長 L. 浅野を始め委員の諸君には大へんお世話になりました。お忙しい中クラブ行事のすべてを立案計画され、それぞれ盛大に執行していただきました。(まだ七月迄に行事は少し残っていますが!!) 誌上をかりて厚く御礼を申し上げると共にメンバー諸君のご協力を感謝致します。

ライオンズ道徳綱領の中に「真の友情は損徳の上に築かれるものでなく、心と心のふれあいによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情を持つこと」という一節があります。我々のクラブも五周年記念行事も終り七年目に入りました。子供でいえば中学に入った訳でありますから、今後我々は知性あるライオンを目標に70名のメンバー全員が、固い友情の絆で結び合い、この深刻な不況を乗り越えて地域社会に奉仕の歴史を築いて行く事を改めて誓いたいと思います。



## 奉仕より愛を!!

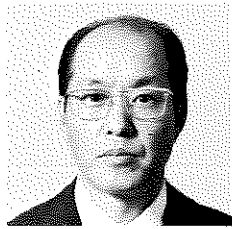
第三副会長 L. 江辺 信郎

この度計らずも1978年度の第三副会長をおおせつかり、その職責の重大さに果してこの様な大役を全とう出来るのかと身の細る思いでしたが幸いにも優秀な各委員長の御協力のお蔭を持ちまして、なんとか任期を全とう出来る見通しです。

本年度は国際会長 ラルフ A. ライナムの提言である聴力保護、言語障害者福祉に対するアクティビティに、我が堺陵東ライオンズクラブも最重点奉仕活動と致してまいりました。単なる奉仕形式ばかりの奉仕でなく、本当の“愛”を持って我々は立ち向わなければ真の奉仕と云えないではないでしょうか。愛情をそそぐ、愛をささげる、広く使われている言葉ですが、単なる言葉、偽善ではあってはいけません。自分の子供にそそぐ愛情をそのまま不幸な子供に同じ様にそそぐ事が出来るでしょうか。ポケットに手を入れたままの立場で奉仕、奉仕とさげんでいるだけではないでしょうか。今一度、私達はじっくりと“愛”を考えてみようではありませんか。

最後に中尾健一社会福祉委員長、大前YE委員長、三原視力保護委員長を始め所属の委員各位の皆様のご協力を深謝し、今後一層のクラブの前進を祈願して本年度の大役の御礼の言葉と致します。





## 我々メンバーの益々の発展を期して

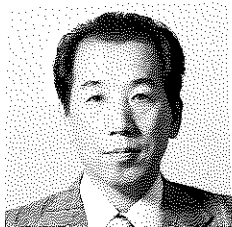
幹事 L. 山田 隆雄

顧みると1972年8月26日に結成された陵東L.C.そして同年12月9日のチャーターナイト、私如きが、一メンバーとして入会を許されて以来早くも2年目に、テールツイスターの大役に無我夢中の内に任期が終り、夢の如くでありました。

計らずも1978年—79年7代目の幹事に、指命を受けL.C.の重大役柄に、実のところ、浅学非才の私で努まるか否か、他に優秀な数多くのメンバーが沢山在籍して居られるのに潜越な事だと思つて居りましたががいよいよ7月より任務発足に至り、幸に会長初め全役員及全メンバーの友愛と寛容の御高配を賜ったお蔭をもち今日に至りました。

あるライオンより幹事の経験こそ人間として、ライオンとしての最高の勉強役であると……、御指導頂きました。慣事である、城事、喚事、寛事、監事、汗事、勤事、間事、緩事、簡事、閑事、寒事、歓事、完事、還事、以上まだまだ沢山に有りますが、ヒューマニティを忘れる事なく邁進致し度いものです。

最後に陵東L.C.の増々の発展と各メンバーの御健康を特に記し置きます。



## 「未年のライオン」

会計 L. 武田 信三

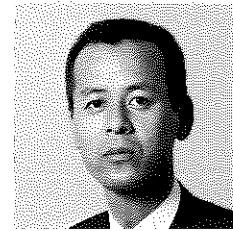
なぜか私の様な財務、会計に縁の無い者が一昨年は財務委員長、本年は会計という大役をお受けし、とまどいつつ諸先輩の御指導と会長、幹事をはじめ皆様方の御協力でなにもわからぬままに間もなく任期満了がきます。此の間、会員の皆様方には、なにかと御迷惑をおかけしているのではないかと反省して居ります。

しかし最後の締めくくりだけは、私なりに勉強も致し、努力をつくしたく思つて居ります。

会計をやらせて頂きライオンズクラブの仕組等もなんとか理解でき、私自身未年の年男ですが真のライオンに変身できるのではないかと喜んで居る次第です。

先日大阪府立堺壘学校のアクティビティに御同行させて頂き、梶本校長先生始め、先生方の御案内、御説明を聞かせてもらっていかにか壘者が、身体の不自由にめげず、涙ぐましい努力をして居られるかを見聞きし感激を新たにしました。

私達の行為が、少しでもお役に立てばと思ひあらためて我身の幸せを感じ、今後益々ライオンズ活動に邁進いたしたく思います。



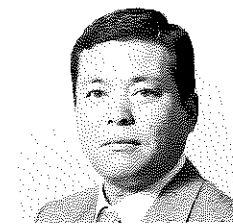
## テールツイスターの重責を痛感して

テールツイスター L. 東瀬 浩三

約1年前、指命委員長のL.中谷より電話にてテールツイスターをやってくれといわれた時には大いに驚きもしました、困惑もした。というのは話し言葉がきたなくて人前でしゃべることの苦手な小心な自分の性格をよく知っていたからである。しかし誰かがやらねばならぬことでもあり、何事も経験と考え、お引受けした。

ただ少しでも気持ちを大きくして舌の回転を滑らかにする意味で一杯飲ませて貰ってからテールツイスターの活躍をしてもよいかとL.中谷にただした上で引受けしたが、最近では道路交通法が厳しくなり少々困っている。

ライオンズ必携によると、テールツイスターは適切な余興ゲームを行い会員にファインを上手に課すことによって会合の調和、友好、活気を促進すると述べられているが、この一年をふりかえってみて必ずしもテールツイスターとしての職責を充分果たしたとは思われず、むしろドネクションのかけ声が大きくて逆に座を白けさせた場合が多かったと考えるが友愛と寛容の精神に富んだ会員諸君には非難されることなく御協力いただいたことを深く感謝しております。どうも有難う御座居ました。



## 良識あるライオンズの 協力に感謝したテーラ

ライオンテーマール L. 今井 保太郎

指名委員長より次年度のライオンテーマールをせよと指名を受けた時、ライオンスクール以来読んだことのない、ライオン必携を本棚より出し、その職務の再読から先ず初めました。

歴代のライオンテーマールのお姿を、ことある毎に、そのご苦勞を知って居る私にとって大へんな役職であることを知りました。然し度々の準備理事会の度毎に、暖かい各理事のライオンの絶大なるご支援と、ご指導に依り、新年度の定例会に於ける全ての準備を完了させて戴いたことを、なにをさておいても先ずお礼申し上げねばなりません。

さて月2回の定例会には、机の配置、惑いはマンネリ化しない、限られた会場の設営に苦心を致しました。苦心と云えば、常にライオンテーマールの私より、献身的な暖かい支援を一年を通じ賜ったL.横田初め皆様に感謝せねばなりません。

何よりも、この任務を終ろうとする今日、例会終了後、多くのライオンのご協力に「アット」云う間に、会場の整理を手伝って下さったことを、今、心からお礼申し上げねばなりません。

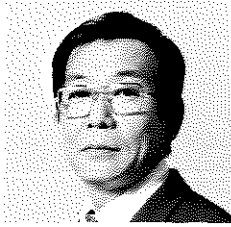
今思い起せば、本年度の準備理事会の最初の会議より、堺陵東ライオンズクラブ発足当時より続けて参りました食事時に於けるアルコール類の一切の中止のことであります。交通法規の改正よりも、先ず良識ある各ライオンの深いご理解を得たことでございます。

楽しい例会作りのためには、会食の良し悪しも大いに左右すると知り乍ら、全てのライオンが、ウイサーブの精神に徹して下さったことも感謝せずには居られません。

不幸にして病に倒れた時も、毅然とした良識ある例会変更の処置をとって戴いたことも忘れることの出来ない思い出の一つでございます。

この立派な堺陵東ライオンズクラブの良識ある節度高き処置が、他のライオンズクラブはもとより、関係各位より賞讃されたことを病床で知った時、ライオンズクラブに在籍して居る誇りを感じたのも事実でございます。

何はともあれ、多くのライオンの友情とご温情に支え乍ら、この大役の任務を終ろうとして居ります。本当に有難うございました。



## 一年をふりかえって

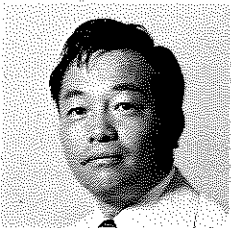
出席委員会 L. 知覧 良昭

今期は、五周年記念式典の次年度とあって、一応ほっとしたところで御座います。

然し後継者となりますと、年々少しでも出席率の向上を計らなければ成りませぬ目標だけどもと思ひまして、実出席率を90パーセントと高く、おいて見ました。幸い現在目標迄とは参りませんが、近いパーセントを納める事が出来ました。これは一重にメンバー各位のご理解とご協力、そして会長並にテールツイスター、計画委員会の盛り沢山の、ご計画とご努力に依りまして、大変救われ、好成績を納めております。あと数回の例会となりましたが、この状態を保つ事が出来ますなれば、当委員会と致しまして幸甚と存じます。

10月の今期ガバナー公式訪問時に、実出席率も大事だが、修正出席率100パーセントだけはと切望されたこともあります。

公私共、日々多端な毎日を送っておられますメンバー諸兄とは存じますが、我が堺陵東ライオンズのクラブの益々の発展と名譽のためにも、より一層のご協力をお願い申し上げます。最後にメンバー各位並にご家族のご健康をお祈り致します。



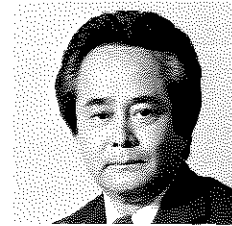
## 新会員のスポンサーに感謝

会員委員長 L. 中辻 弥千幸

会員増強がライオンズクラブの運営発展に大切な意義があることは、メンバー各位には、私から申し上げる迄もなくご承知の通りですが、昨今我がクラブに於いても、過去にスポンサーご自身、非常に困られたケースがあると記憶しています。又私自身も、スポンサーを困らせた事も記憶しています。しかし、この様な事は、あってはならない事ですが、事情の幾つかを分析している時、或る時には、又理解出来るケースもあった訳です。しかし、今年入会された新会員の方々にはその点充分と、スポンサーの人格を信頼され、又スポンサーは新会員の人格を信頼された立派な新メンバーでございますので、我々会員委員会に於いても審査の点で、非常にスムーズに進行致しました。

新会員の皆様方も幸い会員の皆さんとも、予想以上に早く融和されている姿を見る時、本当にうれしい限りです。この優れた新会員をスポンサーされたメンバーに対し心から感謝申し上げます。我々会員委員会として今も、又将来も、只厳しく会員資格の協議機関で無く、会員相互の親睦と融和の先導的な委員会として発展して参りたいと思います。と同時に、『単一クラブで最も大切なことは、クラブ会員の和であり、この和の中から生れる奉仕活動であって欲しいものであります。個々の会員が「あらねばならぬこと」を自覚し実行することである。単一クラブとして最も慎むべきことは、内部の派閥化や専断的運営、あるいは奉仕活動の歪曲であると思う』…と堺ライオンズクラブの初代会長のL.浜野虎雄（現東京自由ヶ丘クラブ）が、言っておられます。

終りに際し、私如き未熟者が委員長として努められたのも、会員委員会のメンバー各位の深いご理解とご協力、又会長を始めとする理事各位の多大のご協力があるからであつたのであります。本当に皆様ありがとうございます。



## ある手紙

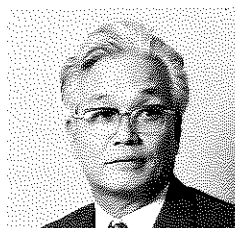
計画委員長 L. 浅野 亮一

前略、貴L兄より御申出、おたづねの件につき本年1年間の経験をもとにして小生の意見、考えを御参考まで申し上げます。まず御申出、第1の準備期間の件ですが各委員内定時より短期日の内に1年間の各行事、事業を計画立案して新年度例会に発表しなければなりませんので、この間本当に御苦勞な事と思います。幸い本年度は御理解ある委員各位及び会長はじめ各役員様の御指導の元に大略出来得ました事は、小生感謝しておりますが貴兄にもこの期間の持つ重要性を再認識の上、出来得るだけ多数の各Lと役員様の御意見御要望を掌握されマンネリ化なき立派な各行事立案されます事、くれぐれも短時期である事を念頭におかれる様御注意申し上げます。

次におたづねの各行事の実施までの期間その他の件ですが御承知の通り、委員会決定より理事会承認、例会発表にいたり、その後登録、集金等実施にいたる間は約3ヶ月必要と思います。この間、種々打ち合せ、下見等本年も各委員に御足勞をおかけ致しました反面各Lに、いかに経過と決定を終始徹底させ各位の期待と参加の意欲を持っていただくかが問題になります。例会ごとに委員会発表がありますが耳から入る言葉はあまり頭に残らない様に本年は思え、出来得れば文書にした方がその効果があるかとも思われます。

第3番目の各委員の役割の件ですが本年は誠に勝手ながら各行事、事業ごとに担当委員を設置しすべてそのLが責任を持ち他の委員はその補助的役目をいたしました。本年度の各委員には申し訳なく存じておりますが、かえってこの方が効果もよく円満スムーズに行動し得たと自画自賛しております。

最後に特別会費及び全員登録の件ですが、本年は会計及び財務関係各Lの多大の御尽力御指導を賜り何とか無事を保っておりますが、前年度を参考として特別会費を算出しますが、物価の上昇、実施日、参加人数の変更等収支予算にあやまりを生じ、関係各位Lに御迷惑をおかけしました事お詫び申し上げます。会費の金額と場所、少数Lの意見等しばしばジレンマに落ちこむ問題です。全員登録にしましても、出席率の件等、今後の問題を残すべき案件となるでしょう。以上御申出の件につき思いつくまま申し述べましたが貴兄も御承知の通り、何事を実行するにしても会長始め各役員、クラブ各Lの参加、御協力がなければその成功は望み得ません。この点小生は本年度恵まれた環境と当委員会各委員の御協力により大過なく役目を果せ得る事が出来得ます事に対し、関係各Lに厚く御礼申し上げたい気持で一杯です。貴兄も来年度立派な行事事業の立案計画と、その実施方御活躍をお願い申し上げます。



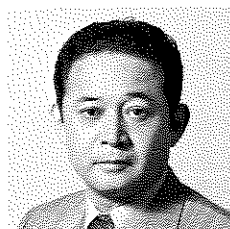
## 接待委員長ゴルフ部長としての 思い出の数々

接待委員長 L. 中谷 秋男

定期の接待委員会以外に昨年10月17日新入会員のスクールを行いました。全委員さんの御出席のもと、私達堺陵東ライオンズクラブの歩みから始ってライオンズ必携のあらましを、各委員さんからそれぞれわかり易く3時間に渡ってお話をいただき、新入会員の方々も熱心にお聞きいただきライオンとしての一助になり得ました事は、私自身の大変な勉強にもなり誠に意義深いことであったと思います。心から厚く御礼申し上げますと共に、新入会員の方達の立派な人間性からしましても将来良きライオンとしての御成長と御活躍を確信申し上げて居ります。接待委員会の今後の課題としまして、元会長が年々増えて参りますので、近い将来他の委員会に所属してクラブの為頑張る事も必要であると、全委員一致した考えであります事を申し上げ、メンバーの皆さん方の御参考にして頂ければ幸いです。

本年度も残り2ヶ月余りで終わろうとして居りますが、接待委員長として大過なく来られましたのは、ライオンズの誓いを守られている立派な委員さん方の御協力の賜であります事は申す迄ありませんが、会長、幹事始め全メンバーの暖かい御声援に他ならないと深く感謝申し上げます次第であります。尚、本年度はクラブよりL.藤井勉がZ.チャーマンとして御活躍されて居り、Z.の親善ゴルフ大会のホストを受持つ大事な年に、未熟な私がゴルフ部長の役をおおせつかり非常に心苦しかったのでありますが、幸いにもゴルフ部の幹事、会計、世話役の方々始め部員の皆さん方の暖かい御協力により、Z.の親善ゴルフ大会に於きましては150名の参加のもと、A.B.C.3クラスに別れて盛大に1人の事故もなく無事終了することが出来ました。会長始めクラブの皆さんはもとより他の5クラブのゴルフ部長さん始め関係者の方々にも深い友情と御協力で深く感謝申し上げます次第であります。尚、年6回のクラブコンペ、(1回は堺南ライオンズクラブとの親子コンペを含む)につきましても絶大な御支援、御協力をいただいておりますことを重ね重ね感謝し、部員の皆様方の体力増強、親睦を通じて、クラブの友愛と奉仕の精神の向上に微力を捧げ、これが一助となれば幸いですと考えて居ります。

終りにクラブの益々の発展と、皆さん方の御多幸をお祈り申し上げましてペンを置きます。



## かすかな音でも聞えただろうか

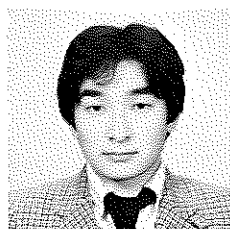
福祉委員長 L. 三原 宏己

ゾーンチャーマンより今年度のメインテーマが、今までともすれば忘れ勝ちであった聾者への救済にある事を知らされた時、私達各委員は今まで経験した事のない分野でしたので、果たして何処へ、何をすれば良いのか見当がつきにくく大いに討論をいたしました。その結果当クラブのエリヤにあります大阪府立堺壘学校へお伺いし学校長他、関係者の方々より学校の現状をお聞きしハンドマイク式補聴器が最適であろうという結論に達しました。

音のない世界に住む苦痛は、本人でなければ分からない事ですが補聴器によって、かすかでも聞こえる様になった喜びは又格別なものだろうと思います。過日、会長以下関係メンバーが学校へ参観にお伺いし、実際にそれを使用している姿に接した時、子供達の動作、表情から充分うかがい知る事が出来ました。自画自賛乍ら本当によかったと思っております。

併し、このアクティビティが出来ましたのも今年度の役員方々の深い御理解の賜ものである事は言うまでもありません。改めて御礼申し上げます次第です。

最後に各委員の御理解と御協力を心より感謝いたします。



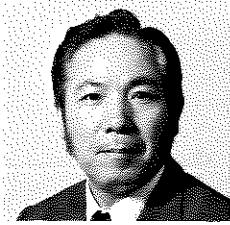
## ライオンズY. E. 報告書

7R. 1Z. 派遣ユース 藤井 諭

僕は、堺陵東ライオンズクラブから1978年の7月15日～8月25日までアメリカのカリフォルニア州に派遣してもらったわけですが、まず行ってアメリカで体験してきたことの感想をいいますと、たいへんたのしくたいへんためになったという事です。さて、具体的にいいますと、まず第一に、たいへん人に接する時、わりときどらずに接していけるようになったこと、第二に、頭で考えている英語だけでなく、体で英語を感じる事ができるようになったということです。そして、一番ためになったことは、日本とは別の生活様式あるいは人間性を知ることができた事です。アメリカ人の生活は、確かに日本のそれと違って、見習うべき点が多くありました。僕が報告会でも言った事ですが、核家族化は、確かにアメリカの方が進んでいるのですが、そのきずなは、日本のようにうすくなく、常に写真などをもち運び、どこの家にも家族、親戚の写真がはってあります。これは、いい習慣だなと思いました。他にもいろいろあるのですが、書き出しているのは、いくらでもだらだらした報告書ができますので一つでとめておきますが、それだけ自分にとってためになったことが、多かったということをおぼえてもらえば結構です。

そしてたのしい事は、またもや山ほどありすぎてこの原稿用紙からあふれでるほどありますが、その中でも特に、たのしかった、うれしかったことは、向うの家族の人々が自分の事を本当の家族の一員のように、扱ってくれたことです。なにもきどることなく、心の中で自分を歓迎してくれたといってもいいと思います。こんな経験を学生時代にできたということは、なんて幸福なラッキーなことだったなと思います。

是非、陵東ライオンズクラブの御子息の方々もこのY.E.事業に参加なすってください。ぜったい、得あって損なしといえる経験が、得られると思います。最後にお世話になったライオンズクラブの方々に感謝して筆をおきたいと思っております。



## 来日ユース. ジャニイ マリー エリオットを ホストして

L. 住友 信夫

Z.C. L. 藤井、Z.S. L. 辰巳、L. 山田会長初めYE委員長、YE委員並にメンバーの皆様方の暖かい御協力により無事8月26日大阪国際空港よりジャニイを帰国させる事が出来た事を最初に御報告申し上げます。最初、大阪空港に出向いてまいりましたのが7月17日で御座居ましたが、写真をもって居りましたのに外人さんの顔は、どれもこれもよく似た様な顔に見え、やっと来日ユースの中からジャニイを見出しましたが、一人ぼつんとさびしうにして居りアメリカの田舎から出て来た不安がその様な態度となって出たのでしようが第一ホスト家庭の泉大津L.C. L. 宮本とあの娘、ホームシックになりそうだと心配したものです。その後宮本宅で2週間お世話になり7月30日私共が受入したのですが、7月23日大園園での来日ユースのウェルカムパーティーに出席して、2回日の対面をしましたが、他のユースの様な外人さん特有のオーバな所がなくおとなしい本当に良い娘だと思いました。L. 宮本一家の話聞きいろいろ助言をいただき、いよいよ7月30日、受入の日となりました。私も横文字の方はぜんぜん自信がなく、宮本ファミリー近所の外人で英語の先生をしているラリーさん、隣の岡田洋子さん、娘の同級生で現在ロスのサンタモニカに留学中の国本政代さん等の助けをかりまして、ささやかなウェルカムパーティーを行いました。そして本人といろいろ話をしたわけで御座居ます。又、その後も、チャンス有る事に話を致しました事を総合致しますと、彼女はアンテローでバンソー、L.C. のスポンサーで来日ユースになったそうです。父は電気通信関係の仕事で、母は学校の秘書、1つ年上の姉との4人家族で大変大事にそだてられて居る様ですが、何分にもあの広いアメリカで育って居りますので、大変のんびりして居ります。そして本当に田舎の子供で御座居まして、見る物、聞く物が初めての物ばかり特に日本的な神社仏閣と陶器に興味を持って居りました。特に陶器には特に興味を持ち金沢に行った時は、九谷のかま元でロクロを廻し作品を作りました。京都でも清水焼に、又、百貨店や買物に連れて行っても陶器の所が一番、時間がかかりました。食事の面ではハシは上手に使用しましたが、日本食は100%喰べませんでした。アメリカの田舎では喰べる物がきまってるのでしようか、変わった食物にトライする気持がなく、その点だけは本当に残念でした。

L. 辻野の御好意により、初めてサウナに入り、又、マッサージを受け非常に喜んで居りました。その後、L. 山田会長の御好意により南海グリの食事は、日本に来てこんなに美味しいものを喰べたのは初めてだと言って、もう一度も、二度も喰べたいと言って居りました。子供が二人共留守の時、私と家内とジャニイの三人で夕食をすませ辞書や会話集を広げて、首をつき合わせ、わからないなりに見ぶり、手ぶりで話をした楽しい思い出も有ります。ユースを受入れて非常に良い思い出となり、又、子供の英語の力をつける上で大変良かったと思います。初めての経験で後になって、もっとこうしたら良かったとか、ああしたかったと言う事もいろいろ有りましたが、それも今では手おくれですが、又、次の機会にはもっと上手にやれると思います。ジャニイに今度日本に来る時は、ハネムーンで来る様に話をしましたから、はずかしそうにしていました。別れとはつらい、はかないものです。ジャニイを大阪空港に送った時は、本当にさびしい気持ちになり、いやなものでした。最後にメンバー各位の本当に暖かい御協力を感謝致します。

### 追記

来日ユースを受入して今後の参考とすべき点、又、私の気のついた点。

1. 食事の時は必ずナフキンが必要です。
2. トイレは水洗でない、いやがります。日本の田舎に連れて行くと、水洗のない所が有るので、その点注意（水洗でないトイレの使用法を問われました。）
3. 親から週1回、電話がかかって来ましたが、それは、いつも月曜日の日でした。現地では月曜日に電話料が安いとの事。
4. 風呂はシャワー専門で、日本式風呂にはほとんど入りませんでした。
5. 手紙の本当に良く来る娘でした。親や姉、その他友人、知人等から毎日の様に来ました。又、彼女も筆まめで毎日の様に返事を出して居りました。
6. ジャニイが声の手紙を出すから、ファザー、マザー、ブラザー、シスターに吹込んで下さいとの事、横文字苦手の私と家内は大変困りましたが何とか無事に吹込み致しました。
7. ゴキブリ、クモ等を大変いやがり、スパイダースと呼んで居りました。
8. ナンパ、梅田等のにぎやかな所をダウンタウンと呼んで居りました。
9. P.L. の花火に行くのに早い時間から行くので、ジャパングレイジーだと言って居りました。又、花火は大変すばらしかったけれども行く時間、待つ時間、帰る時間が多くつかれたと言って居りました。
10. ジャニイは陶器の非常に好きな娘でしたが、荷物を送ったり、又、帰国の時の荷造りが大変でした。割れ物の為の荷作り特に気を使いました。
11. 必要以上にお金がある事です。子供同士で遊びに行かせる方が安上りの様です。
12. 私の子供の英語の上では、非常にプラスになり、現在でも手紙が月2回程度、やりとりして居りますし、又、クリスマスプレゼントに対して、お年玉的な品物を送って来て居ります。今年3月より、アリゾナ州立大学に留学する事になりました事を、最後に御知らせして終わります。

## 今年の思い出 例会並に主な行事報告

堺東ライオンズクラブ  
(1978.1~1979.4)

例会日	回	摘要	開催場所
1978年1月11日	128	新年例会。上半期決算報告 来日ユース歓迎会、スポーラーゼイン、ウイルソン（オーストラリア）	新東洋
1月25日	堺東129 堺南76	合同例会 お客様 D. D. G. (堺仁徳L.C.) L. 鹿嶋和歌彦 1Z. Z.C. (堺浜寺L.C.) L. 釜下正純 PR委員(高石L.C.) L. 小島 馨 YE委員(陵東L.C.) L. 藤井 勉 1Z. Z.S. (堺浜寺L.C.) L. 富士松 卓 堺L.C. 幹事 L. 樫山喜世司	堺商工会議所
2月8日	130	1977年10月会員増強賞授与 スポンサー:L. 藤井 勉 次期役員、指名委員任命	〃
2月22日	131	入会式 村田義光、鍵山義忠、三好治雄、七條喜信 スピーチ「男性の魅力」魅力研究家: 森 朱実女史	〃
3月8日	132	指名会 次年度役員候補指名発表 指名委員長:L. 中谷 秋男 受入ユースホスト家庭(L. 藤井) 楯の贈呈	〃
3月22日	133	家族例会。観劇会	中座
4月12日	134	お客様 堺南L.C. 会長:L. 酒井 篤 〃 元会長:L. 山合 英二 〃 幹事:L. 柏井 輝一 次年度会長:L. 堂之本喜代一	堺商工会議所
4月26日	135	8ミリ記録映画「躍動する韓国の姿」解説:L. 藤井 太一	〃
5月10日	136	お客様 堺市立病院 院長 西野 信夫殿 〃 事務局長 加古川国雄殿 卓話 L. 得津 正熙	〃
5月24日	137	抹茶拝服(法話) 南宗寺住職 佐藤一耕老師	南宗寺
6月14日	138	お客様 堺登美丘L.C. L. 太田 勝男 〃 L. 太田 禎一 堺まつり(まつりの女王) 麻山 幸子嬢 (準女王) 中西美智子嬢 卓話「まつりの女王になって」 麻山 幸子嬢	〃
6月21日	139	L.S. 同伴例会 懇親会カラオケ歌謡大会	新東洋
7月12日	140	お客様 「78YE派遣学生 藤井 諭君」 Z.C. Z.S. の任命書伝達 Z.C. L. 藤井 勉 Z.S. L. 辰巳 武平	堺商工会議所



# 今年の思い出 例会並に主な行事報告

例会日	回	摘 要	開催場所
1978年7月26日	141	スピーチ「これからの景気情勢」ナショナル証券 坂 忠一殿	堺商工会議所
〃 8月9日	142	納涼家族会 1978年2月度会員増強賞 スポンサーに授与 L.中尾 健一 L.大門 徹 L.釜中与四一 L.中村 宗三	天 兆 閣
〃 8月23日	143	お客様受入ユース ミス(オーストラリア) ジャーニー、エリオット D.D.G.(和泉大阪L.C.) L.松葉 平次 YE委員(堺 L.C.) L.川崎 益男 PR委員(忠岡 L.C.) L.川崎 金吾 堺登美丘L.C. L.太田 勝男 〃 L.太田 禎一 堺 南 L.C. L.神谷啓次郎 せり市、国家表彰の受賞報告	堺商工会議所
〃 9月13日	144	ガバナーよりホスト家庭「L.住友」へ楯贈呈 派遣ユース「藤井 諭君」帰国報告	〃
〃 9月27日	145	お客様 経済評論家 今堀 努先生 1977~78年度100%会長賞 前会長:L.福田一夫へ贈与 ガバナーより昨年度地区YE委員:L.藤井 勉へ記念品贈呈 講演「秋からの景気はどうなるか」講師:今堀 努先生	〃
〃 10月12日	146	7R. 1Z. 合同例会ホストクラブ 堺浜寺ライオンズクラブ 来賓紹介 335-B地区カバナー L.吉川 滋武 キャビネット幹事 L.魚岸 昭二 〃 会計 L.川 瀬 渉 元 ガバナー L.橋本 左内 〃 L.今西 寿雄 7R. D. D. G. L.松葉 平次 7R. 1 Z. Z. C. L.藤井 勉 7R. P R 委員 L.川崎 金吾 7R. Y E 委員 L.川崎 益男 7R. レオ委員 L.山田 一雄 お客様 7R. 2 Z. Z. C. L.布施 清治 7R. 2 Z. Z. S. L.川上 元信 6クラブ会長 堺 L. C. 会長 L.大石 宏 堺仁徳L.C. 〃 L.葛村 浩一 堺登美丘L.C. 〃 L.山岸 安男 堺陵東L.C. 〃 L.山田 修 堺南L.C. 〃 L.堂之本喜代一 堺浜寺L.C. 〃 L.村上 敏	新 東 洋

# 今年の思い出 例会並に主な行事報告

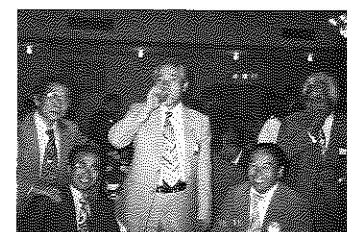
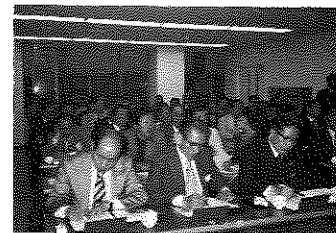
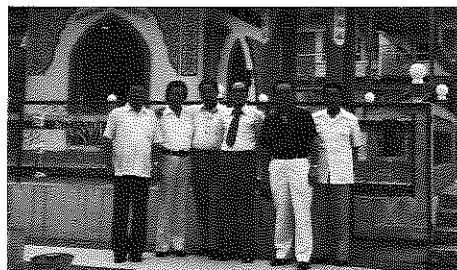
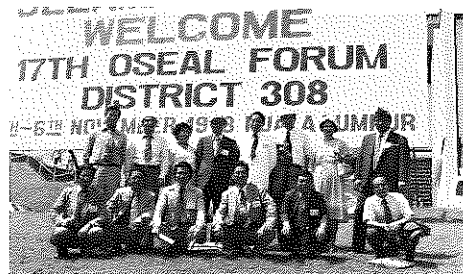
例会日	回	摘 要	開催場所
1978年10月25日	147	お客様 消防本部総務部長 中森 正和殿 金岡消防署署長 総谷 幸央殿 1977~78年度100%会長賞 L.福田へ贈与 入会式 河原義次、有本義法、辻野 功	堺商工会議所
〃 11月8日	148	ビジター (大阪阿倍野L.C.) L.広岡憲了	〃
〃 11月22日	149	映写「パリー・ロンドン編見てある記」L.藤井 太一	〃
〃 12月20日	150		〃
1979年1月10日	151	新年家族会 上半期決算報告 1978年10月会員増強月間スポンサーされた会員に ピン贈呈 L.福田 一夫 L.山田 修 L.角谷 順亮 1年間例会実出席100%表彰(19名) 1年間修正100%出席アテンダンスボタン贈呈	天 兆 閣
〃 1月24日	152	ビジター 堺南L.C. L.神谷啓治郎 せり市	堺商工会議所
〃 2月8日	153		〃 第2会議室
〃 2月14日	154	指名委員発表 指名委員長:L.福田 一夫	〃 5F
〃 2月21日	155	観劇家族会	中 座
〃 3月14日	156	お客様 大阪府立堺ろう学校校長 梶本 明殿 堺南 L. C. 会 長 L.堂之本喜代一 〃 幹 事 L.石田 恒二 〃E. X. T. 委員長 L.阿波嶋栄次郎 次年度役員候補発表	堺商工会議所
〃 3月28日	157	次年度役員決定発表(選挙会)	〃
〃 4月11日	158	事務局移転日発表 移転先 堺商工会議所3F	〃
〃 4月25日	159	お客様 大阪府堺東警察署 署長 警視 田中 彬殿 〃 副署長 〃 松本信之殿 〃 交通課長警部 西村睦彦殿 ACT日録贈呈 署長警視 田中 彬氏によるお話	堺東警察署3F

# 東洋東南アジアフォーラム参加の数々

東洋東南アジアフォーラム入場前



第25回年次大会記念写真コンテスト佳作受賞賞状(L.野里 勇作)



この二年間の  
思い出の数々

## 青少年交換事業フィルム

大阪空港にて藤井諭君、アメリカカルフォルニア州へ出発



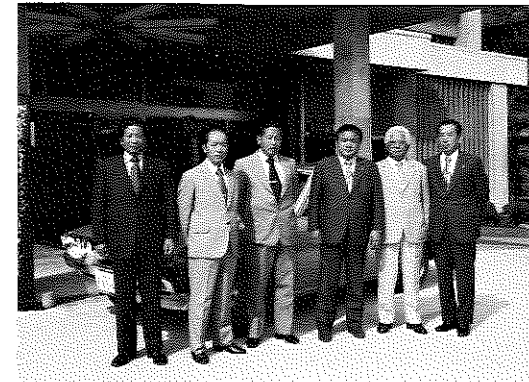
来日ユース ジャニイ マリー エリオットを迎え



# 1978年7月～1979年4月 アクティビティ

1978年1月	LIF拠出金	¥19,800
	レオアクティビティ拠出金	¥19,800
	下半期分青少年交換アクティビティ基金	¥20,100
	来日学生へ土産 飾り扇	¥ 4,950
	来日学生用 たれ幕	¥18,000
2月	来日学生ホスト家庭協力費	¥100,000
	地区日本ライトハウス協賛	¥32,500
4月	市立堺病院へ(眼底カメラ、倒像撮影セット一式)	¥780,000
	(初芝駅)労働奉仕 春の交通安全運動街頭キャンペーン6名出席	
5月	外部向PR誌 100冊×110円	¥11,000
	献血 114名(ライオン13名含む) 労力奉仕:9名	
6月	(追加) 外部向PR誌 10冊×100円	¥ 1,000
	献血 131名(ライオン8名含む) 労力奉仕:9名	
7月	物故ライオンズ慰霊碑拠出金	¥30,000
8月	上期YEアクティビティ基金 300×67	¥20,100
	YE派遣学生お土産	¥13,000
	YE学生オリエンテーション費	¥ 3,000
	YE受人ホスト家庭協力費	¥150,000
	7RYE活動費	¥30,000
	YE派遣学生負担金	¥60,000
	大阪府肢体不自由児協会へ協力金	¥12,000
	第4回堺市民オリンピック協賛金	¥30,000
	全国身障者スポーツ大会愛の拠金	¥ 6,700
	第3回堺身障者スポーツ大会へ協力金	¥30,000
	堺市、高石市消防組合へ消防司令車1台(堺登美丘L.Cと合同ACT)	¥588,250
	労力奉仕1件 秋の交通安全運動街頭キャンペーン5名	
	受入学生雑費(お土産・諸会合費)	¥30,300
	YE一般費追加(交通、通信費・歓迎、歓送費)	¥76,100
	労力奉仕 秋の交通安全運動街頭キャンペーン5名参加	
10月	堺まつり協賛金	¥150,000
	労力奉仕 南蛮行列参加25名	
	地区視力保護盲人福祉委員会へ協力金	¥33,500
	地区聴力保護言語障害者福祉委員会へ協力金	¥33,500
1979年1月	LIF拠出金 200円×67	¥13,400
	下期YEアクティビティ基金 300×70	¥21,000
2月	日本ライトハウス協賛金 200×70	¥14,000
	大阪府立堺ろう学校へ	
	ワイヤレスチューナー } セットで14組 50,000×14	¥700,000
	マイクロフォン }	
4月	7R Z合同献血 320名 労力奉仕6名 クラブ負担金	¥43,950

# アクティビティのスナップ



# 感謝状 表彰状

## 会報発行にあたって

情報PR委員長

L. 野里 勇

先ず本機関誌発行するに就いて今回は原稿を頂戴するメンバーの方々、又派遣学生の方にも、こちらより、指名させて頂き、誠に恐縮致して居ります。御寄稿いただきました方々に対しまして厚く御礼申し上げます。内容につきましてはつとめて皆様方の原稿をなるべくそのまま忠実に編集致しましたつもりですが、多少の稿正も有り得た事を、御了承たまわりたく存じます。昨年度の五周年記念誌に引続きまして、表彰、例会、諸々の行事等の記録を記載いたしました。

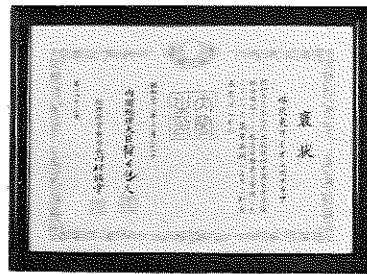
末筆ながら今年一年ご教導、ご協力賜りました各役員初め全メンバーの皆様方に厚く御礼申し上げます。



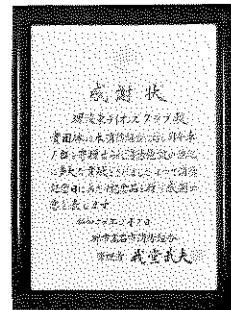
アクティビティ賞



グッドスタンディング賞



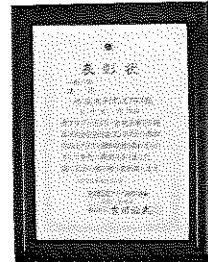
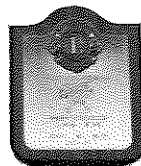
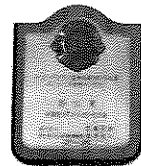
褒状  
内閣総理大臣 福田 赴夫



感謝状  
堺市高石市消防組合



ライオンズ会報コンテスト  
努力賞



第25回年次大会写真コンテスト  
一般の部 佳作  
野里 勇 作品

## あ と が き

機関誌「陵東」9号を発行するのはこびとなりました。これもひとえにメンバー各位はもとより編集関係で、ご協力ご支持を賜りました皆様方のお陰と厚くお礼申し上げます。内容につきましては1978年1月より1979年4月迄の編集といたしました。本年は特に記録写真が豊富にありましたので思い出に残るものとして掲載させて頂きました。ご高覧下さい。

本年度 私共つたない情報PR委員でございましたが任期中は何かと御支援、御協力いただきました有難うございました。厚く御礼申し上げます。

第二副会情報PR委員

- 第二副会長 L. 藤木 正夫
- 委員長 L. 野里 勇
- 委員 L. 能崎 洋広
- L. 横田 善和
- L. 三好 治雄
- L. 神谷 順
- L. 松下 健二